



平成24年3月10日

Vol. 89

発行所 加来不動産(株)

発行者 加来 寛

小倉南区守恒本町一十二
二十三・一〇一

(093) 九六二一五八一

http://www.kaku-f.co.jp/

不動産なんでも相談

Q. 保存樹の維持管理は、所有者ですか市町村ですか？

自宅に隣接するとなりの敷地にクスノキの大木があるのですが、枝葉がおおい繁り落ち葉などで雨どいがつまったり庭がよごれてしまうため、所有者に枝を刈ってほしい旨を伝えると、「この樹は保存樹だから市に言ってほしい」とのこと。市に聞いてみると「所有者に言ってください」と言います。保存樹と指定されている木の維持管理は所有者ですか？それとも市町村ですか？

傘を手ばなせないスッキリしない日がつづく中近所を歩いてみると、さらさらと雨をあびる白梅がとても美しくみえます。自宅の鉢植えからは去年植えたチューリップの芽が数センチ顔をだしました。気づかない速度です。確実に春が近づいてきているのを感じます♪

A. 保存樹の所有者です。

(保存樹 後半)

井料隆彦の感動体験！

3年前の6月、わが家に猫がやってきました。インターネットの「里親掲示板」で見つけた二匹で、名前は「ハチワレ」（通称ハチ君）と、「キジトラ」（通称トラ君）です。ある日、たまたまインターネットで見つけた「あなたの家の猫をアイドルにしませんか？」という言葉。フェリシモという通販会社が企画した「NK B48」というものでした。今や目にしない日はないほど人気のアイドルグループAK B48をモジったものです。全国から応募を募り、一般の人に投票してもらってアイドル猫48匹を選び、タオルやシールなどを商品化して販売しようという企画です。かるい気持ちで（いや、実はやる気まんまんでしたが（笑））ハチ君トラ君の写真に応募したところ、なんとハチ君がメンバーに選ばれたのです（しかも全国10位に）！選ばれなかったトラ君をなぐさめつつ、まわりのみなさんに自慢していたのですが、先日、商品化されたシールとタオルのサンプル版が届きました。その出来栄をみると、もう感動でした！シールもタオルももったいなくて、とても使えそうにありません。すばらしい応募写真を撮ってくれた社長に心から感謝しつつ、ハチ・トラコンビを加来不動産のイメージキャラクターにと、ひそかに思っています（笑）。今月は自慢と親バカになってしまいましたが、商品は会社にこっそりかざってもらっていますので、お越しの際は、ぜひハチ君の晴れ姿を見てやってくださいね！

なんと！我が家から
アイドルが誕生♪♪



保存樹 後半

「保存樹」というのはある要件を満たした樹木であれば、市に申請し指定をうけることができれば「保存樹」としてあつかわれます。この制度を「保存樹制度」といいます（各市町村で異なる）。

■保存樹制度の目的

正式名称は「都市の美観風致を維持するための樹木の保存に関する法律」という、舌をかみそうな名称ですが通称「保存樹制度」といいます。

この保存樹制度の目的は、都市の美観風致を維持するため、樹木の保存に必要事項を定め、もって都市の健全な環境の維持および向上に寄与すること、としています。



またこの保存樹制度はとくに北九州市では市の基本構想・基本計画である「元氣発進！北九州」プランに基づく「世界の環境首都」にふさわしい緑のまちづくりの指針の中のひとつでもあります。

■保存樹の指定要件

保存樹に指定されるには指定要件があります。それは

- ①地上から1.5mの高さの幹の周囲が、1.5m以上である
- ②高さが1.5m以上である
- ③株立ちした樹木で高さが3m以上である
- ④はん登せい樹木で(つる性)、枝葉の面積が30㎡以上ある

のいずれかに該当することです（各市町村で異なる）。



これらに該当し、健全で樹容が美観上とくにすぐれている樹木であると市の認定を受ければ1本1年で5千円の助成があります。

これらに該当するのは個人所有者よりも寺社がおおく平成23年3月現在の北九州市では192本がこの指定をうけております。

(裏面へ) ↓

■保存樹の維持管理

冒頭の質問にもありましたが、保存樹は市に指定されたとしても基本的な維持管理はその所有者が行わなければなりません。

それは保存樹の法律のなかでも「所有者の保存義務」として明示されており、とくに枯れさせたりしないように努めなければなりません。



■保存樹の問題・課題

保存樹は景観のよさ、防風、空気浄化、また木陰をつくり癒しを提供してくれます。反面、今回の質問された方のように、落葉落枝により迷惑をかけるおそれがあります。

また、所有者は保存樹を健全で樹容が美観上とくにすぐれている状態を保つために費用と労力がかかります。

法令では保存樹の所有者に対して保存義務を規定しておりますが、それによって発生する損失に対する補償規定がありません（小額の助成のみ）。

■まとめ

保存樹といわれるくらいであれば樹齢もながいでしょう。

時代背景もかさなり様々な問題・課題があるのでしようが、一人の意見として思うことは保存樹の所有者も近隣の存たも、そこにながく存在している保存樹を大切にすもちがなければ、うまくいくのではないかと思います。

《編集 加来》

地域情報

★【湯けむりトレッキング】
グー！血倉早春の散歩：帆柱自然公園の春を見つげながら歩いた後は温泉で疲れた体を癒そう。愛護会のベテランガイド付き♪

◎日時：3月31日(日) 9時半～15時
◎場所：帆柱自然公園
◎参加費：大人(中学生以上)12000円、小学生6000円

◎申込：お問合せ先(要申込) 3月22日まで 帆柱ケーブル(株)血倉早春の散歩係 (093)6714761

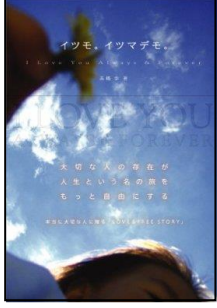


先月グッときた本の紹介



石川の

『イツモ。イツマデモ。』



高橋 歩著 出版:A-Works

「さやか愛してるぜ！」奥様へこんな直球の言葉を口にするのは著者の高橋歩さん。前回もご紹介しました大好きな著者です。今回はその中でも私が一番好きな本です。この本のテーマを一言でいうと「愛」です。冒頭でもあった通りとても奥様を愛していらっしゃる方で、その奥様の大切さ、子供を通じて感じる愛を枝葉をつけず素直な思いをつづられております。その中でも私がグッときた文章は、『夫婦といえど別の人間なわけだし、価値観や性格なんて不一致に決まっている。ただ、今回の人生はふたりで重ねよう、って決めた。だからもう幸せは、「互いに」「それぞれ」ではない。互いに死にじまう日までおもしろい依存しあおうぜ。』素直に感動しました。他人同士が一緒になるのは楽しいことばかりではないと思います。だから覚悟も必要かと。互いにしっかり向き合って、人生を重ね、ふたりの幸せを重ね、互いに依存する。これこそ覚悟だなと思います。『大切な人を幸せにできずに、誰かを幸せにしたいなんて怠慢だ。』これも歩さんの言葉。目の前の人を大切にすることで、たくさんの人を大切にできるのではないのでしょうか。そんな覚悟を教えてください。

感動日記

【加来寛の感動体験】

先月、仕事の関係でスタッフの井料と宗像にいく機会がありました。その日はながくスッキリしない天気が続くなか、めずらしく快晴にめぐまれ気持ちの良い天気となりました。物件を下見し、近隣にもあいさつをすませたあと、ちょっと足を伸ばして宗像大社に行くことに。知人より「本殿の奥に、高宮祭場という所があるのぜひ行ってみて」と言われていたので本殿を参ったあとに寄ってみることにしました。そこは日本でも数少ない古代祭場。祭場を囲んだ樹木から木漏れ日が溢れなんともいえない澄んだ空気感と幻想的で厳肅な雰囲気肌でひしひしと感じながら、思わず手を合わせずにはいられませんでした。短い時間ではありましたが、とても有意義な時間を過ごせました。さて！張り切って働こう♪

【石川明人の感動体験】

二月に土地の取引をさせていただきました売主さまから言われた言葉です。「石川さん、ツメが甘い」と。心にグサツとききました。それは私のなかでも業務に對してツメが甘いと思っていたからです。しかし、まわりからは「石川さんのことを氣にかけているからこそ、言っていただけだよ。」と言われました。これは日々ヒシヒシと感じていました。私の仕事ぶりや私生活のことも関心をしめていたのだと気がついたからです。今回のような指摘も「成長しろよ」というはげましを込めたことのように感じます。恥をかいたのも二十代の内。このことを教訓にもっと成長します！ありがとうございます。